

平成20年度 図書館教育部 研究活動のまとめ

南丹・船井小学校教育研究会

<p>《研究主題》 豊かな感性と自ら学ぶ意欲を育てる図書館教育の在り方 －学校図書館の機能を活用した教育活動の展開－</p>
--

第 一 回	日時	平成20年7月10日(水) 13:45 ~ 16:30
	会場	南丹市立胡麻郷小学校
	研究の概要	1 公開授業 第5学年 単元名 本は友だち～読書の楽しさを知ろう～ (総合的な学習の時間) 2 事後研究会 3 実践交流会 ・「1冊の本からはじまる図書館教育」～おすすめの本の紹介～
第 二 回	日時	平成20年10月8日(水) 13:45 ~ 16:30
	会場	京丹波町立明俊小学校
	研究の概要	1 公開授業 第2学年 単元名 サンゴの海の生き物たち～海の生き物ずかんを作ろう～ (国語科) 2 事後研究会 3 講演 「豊かな感性を育てる図書館教育をめざして」 講師 南丹市立中央図書館 館長

<p>本年度の研究で明らかになった内容</p>	<p>(1)成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読書アニメーション」の授業（7月）やブックトークを取り入れた授業（10月）で、児童が本と出会い、本の世界に入り、本を好きになる色々な方法が明らかになった。 ・「1冊の本からはじまる図書館教育」～おすすめの本紹介～（7月実施）では、各学校の取組や部員の本に対する思いの交流ができて、意欲的な実践へつなげられた。 ・講演では、本との出会いをどのようにさせていくかが明らかになり、また、館長の図書館教育にかける情熱を肌で感じることでますます図書館教育の重要性を認識できた。 ・昨年度の引き継ぎから、外部からの講師を招聘した講演が開催できた。 ・2回の研究会とも部員の8割を超える出席者があり、熱心な研究や交流ができた。 <p>(2)課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書室の機能を活かした授業づくりについての研究の継続 ・各学校の図書館指導員や読書ボランティア、PTAとの連携の様子などの実践交流
<p>来年度への研究課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立図書館（室）や学校図書室とその機能を生かした授業づくりの一層の研修 ・より深い読みができ、表現できる読書感想文指導の研修
<p>その他の研究活動</p>	<p>平成20年度京都府小学校教育研究会図書館教育研究大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日 平成20年10月30日（木） ・会場 京丹後市立吉野小学校 <p>研究主題「豊かな感性を持ち、自ら学べる子を育てる」 ～心と知を育む図書館教育～</p> <p style="text-align: right;">南丹・船井支部より3名参加</p> <p>第3分科会（家庭・地域と連携した学校図書館） 分科会提案 「読書のある生活を目指して」 園部小学校</p>